

令和2年予算決算委員会会議録

1. 招集年月日 令和2年8月6日
2. 招集の場所 可児市役所議場
3. 開 会 令和2年8月6日 午前11時56分 臨時委員長宣告

4. 審査事項

1. 予算決算委員会委員長互選について
2. 予算決算委員会副委員長互選について
3. 閉会中の継続審査申出について

5. 出席委員 (20名)

委員長	山田喜弘	副委員長	伊藤 壽
委員	林 則夫	委員	亀谷 光
委員	富田牧子	委員	伊藤健二
委員	中村 悟	委員	山根一男
委員	野呂和久	委員	酒井正司
委員	天羽良明	委員	川上文浩
委員	板津博之	委員	勝野正規
委員	渡辺仁美	委員	大平伸二
委員	田原理香	委員	中野喜一
委員	松尾和樹	委員	奥村新五

6. 欠席委員 なし

7. その他出席した者

議長	澤野 伸	監査委員	川合敏己
----	------	------	------

8. 職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長	宮崎 卓也	議会総務課長	梅田 浩二
議会事務局書記	下園 芳明	議会事務局書記	林 桂太郎
議会事務局書記	土屋 晃太郎	議会事務局書記	松倉 良典

○臨時委員長（林 則夫君） それでは、可児市議会委員会条例第9条第2項の規定により、臨時委員長の職務を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

これより予算決算委員会を開会いたします。

発言される方は、挙手により、委員長の許可を得てから発言してください。

それでは、常任委員長選出についての申合せによる所信表明演説を行います。

さきに確認させていただきましたとおり、山田委員が所信表明演説を行います。

山田委員、所信表明演説をお願いいたします。

○委員（山田喜弘君） このたび予算決算委員会の委員長に立候補いたしました山田喜弘でございます。立候補に際し、所信の一端を述べさせていただきます。

議会の議という文字は話し合うという意味があり、会は集団という意味があることから、議会とは話し合う集団と言えます。そして、話し合っ一つの方向性を決める、議決するのが議会だということだと思えます。

可児市議会では、9月議会を決算議会として、質疑を通じて翌年度予算に反映させるため、全会一致で提言を取りまとめています。議会の決算審査は、定量的な評価のほか、予算で設定した当初の行政目的が達成されたかを審査することも重要で、いわゆる定性的な評価を通じて、次年度への予算編成に生かす取組を続けてまいりました。そこで、いま一度予算書、決算書等について、先進的な自治体を参考にしながら、さらなる改善を図ってまいりたいと思います。

次に、議員選出の監査委員を経験したことを踏まえまして、守秘義務がありますが、当委員会と監査委員との連携について検討をしてまいりたいと思います。

次に、人口増も税収増も見込めない縮減社会にあつて、本市の市政経営計画の進捗状況について、十分に注意をしていきたいと思っております。

最後に、現在はコロナウイルス感染症拡大防止の観点から、議会報告会等で議会として直接市民の声を聞く機会はありませんが、各議員が市民から個別に聞く要望、相談等を踏まえながら、議会は執行機関による自治体運営を市民目線でチェックする行政監視の役割を担っていることから、市民の代表としての役割を果たせる委員会運営に努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

○臨時委員長（林 則夫君） それでは、ただいまの山田委員に対して質疑のある方は、御発言をお願いいたします。

質疑はございませんか。

〔「なし」の声あり〕

質疑もないようでございますので、これで質疑を終結いたします。

山田委員、ありがとうございました。

そのほかに立候補、もしくは推薦される方はございませんか。

〔「なし」の声あり〕

それでは、これより委員長の互選を行います。

委員長互選は、可児市議会会議規則第126条第5項の規定により指名推選の方法により行いたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認め、委員長の互選は指名推選により行うことと決定いたしました。

それでは、臨時委員長である私から指名することにいたしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認め、臨時委員長において指名することといたします。それでは、予算決算委員長に、山田委員を指名いたします。

お諮りいたします。山田委員を委員長と決定することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認め、山田委員を予算決算委員長とすることに決定いたしました。

それでは、委員長を交代させていただきます。御協力ありがとうございました。

○委員長（山田喜弘君） ただいま委員長に選任をしていただき、誠にありがとうございます。

所信表明のとおり、皆様のお役に立てるようしっかりと取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いを申し上げます。

それでは、引き続き副委員長の互選を行います。互選の方法は、会議規則により投票で行うこととなっておりますが、委員全員の同意が得られる場合は指名推選の方法を取ることができますので、立候補者等が1名のみの場合は、指名推選により互選を行うこととします。

それでは、予算決算委員会の副委員長に立候補される方、または推薦される方は見えますか。

○委員（板津博之君） 伊藤壽委員を副委員長に推薦いたします。

○委員長（山田喜弘君） ほかにありませんか。

〔挙手する者なし〕

板津委員より、伊藤壽委員が推薦されました。

それでは、これより副委員長の互選を行います。

副委員長の互選は、可児市議会会議規則第126条第5項の規定により指名推選の方法により行いたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認め、副委員長の互選は指名推選により行うことと決定いたしました。

それでは、委員長である私から指名することにいたしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認め、委員長において指名することとします。

それでは、予算決算副委員長に伊藤壽委員を指名いたします。

お諮りします。伊藤壽委員を副委員長として決定することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認め、伊藤壽委員を予算決算委員会副委員長とすることに決定いたしました。

続きまして、閉会中の継続審査の申出についてお諮りします。

本委員会において、閉会中もなお継続して審査を行うため、可児市議会会議規則第111条の規定により、議長に対して閉会中の継続審査を申し出たいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

それでは、そのようにさせていただきます。

本日はこれにて予算決算委員会を閉会いたします。

閉会 午後0時07分

前記のとおり会議の次第を記載し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和2年8月6日

可児市予算決算委員会委員長